

<p>NPO法人 ナルク (NALC) 埼玉西 さい さい 彩 西 — 237 号 —</p>	<p>【発行】NPO(特定非営利活動)法人 ナルク(NALC)埼玉西</p> <p>【事務局】〒359-1106 所沢市東狭山ヶ丘 1-45-17 田淵頼孝(代表)方</p> <p>Tel 04-2926-9787 email tabutuchiyoritaka@gmail.com</p>
--	--



ナルクデー 4月13日(水)快晴のもと 所沢の秩父学園で花壇整備に汗流す

NPO法人ナルクは、1994年(平成6年)4月20日、設立され、今年設立28年目を迎えています。設立25年を迎えた段階でナルクは「新たな時代へ向けて(挑戦)」を掲げ、拠点活性化の一つとしてナルクが誕生した4月20日を「ナルクデー」と設定、今回、全国の各拠点がこの日を挟んで多彩・多様なイベントを展開、会員の意識向上と市民社会に向け、ナルクの存在感をアピールしました。

西武線と東武東上線地区から10人が参加、環境整備に取り組み

今年初めてのナルク埼玉西拠点の行事となった「ナルクデー」の取り組みは、所沢市内にある国立障害者リハビリテーションセンター「秩父学園」(所沢市北原町860)での花壇整備としました。同学園側とナルクで日程など調整し、ナルクデーの1週間前の4月13日(水)西武線グループの6人と東武東上線グループの4人、計10人が参集、秩父学園正門から本館周辺の落ち葉処理、花壇整備に汗を流し、きれいに整備された同学園らしい雰囲気づくりになりました。

秩父学園は航空公園駅東口から2^{キロ}先、こんもりした林の中に存在

この学園は西武新宿線の航空公園駅東口から約2^{キロ}先、こんもりした林が目印で、学園内は、新緑の木々が茂り、小鳥がさえずり、時間がゆっくり流れていく感じの癒しの空間が醸し出されています。そこには小学生から18歳までの重度知的障害の児童100人が寮生活(寝食)を共にし、地域の特別支援学校へ通学しながら、地域での生活に移行できることを目標に自立的な生活が送れるよう支援しています。

秩父学園の名は、設立された昭和33年当時、この地から秩父山系がはっきりと見える場所に建設された施設であることから「秩父学園」と命名され、今日に至っています。敷地面積は約2万8千坪(9万2,400平方^{メートル})。東京ドーム球場2個分に相当し、広い敷地

内には樹木の数々、花壇が数多くあって、その整備にボランティア活動の参加が期待されているのです。

ナルク埼玉西発足当時から同学園でボランティア精神を学び、実践へ

ナルク埼玉西の秩父学園での花壇整備は、ナルク設立初期、“ボランティア”活動って何かの基本を学び、体験するため取り組んだもので、今は、同学園の正面入り口と本館周辺の花壇整備を担当しています。

新しい「ナルクのぼり旗」掲げ、竹ぼうきや熊手など手に落ち葉収集

今回のナルクデーには、本部から新しいナルクの「のぼり旗」一式(写真参照・タテ1.75m、ヨコ60cmに、ナルクのフルネームと時間預託のボランティア団体であることが記載されています)が付与され、これを掲げての活動となりました。

参加者は各自、軍手に竹ぼうき、熊手、塵取りなどで学園内の落ち葉をかき集め、花壇整備に着手。幸い天候にも恵まれ、汗を拭きながらの作業となりました。

久しぶりに再会したナルクの仲間との会話も弾み(マスクに消毒など三密を守り)、道行く人たちからも感謝の声を掛けられるなど有意義な一日となりました。

秩父学園の花壇整備に取り組むナルク埼玉西の有志



新調されたナルクのぼり旗



正門前で記念撮影



花壇整備に汗を流す会員

2021年度埼玉西定時総会は、コロナ等の現状から、書面決議とさせていただきますことになりました。議案書については5月下旬ごろに順次お送りしますので賛否を同封のハガキでお知らせください。